

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 7年 1月15日

協議会名: 更別村地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域公共交通確保維持改善事業

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
大正交通有限会社	運行系統名:更別村内便 運行区間:村内全域 運行回数:270回 運賃:126,700円	・運行範囲を農村地区～市街地から村内全域に変更し全村民が村内どの場所でも乗降できるよう拡充、また、子ども料金の設定も実施し、広報等で利用促進のため周知を図った。 ・デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用した、更別村スーパービレッジ構想に係る、無料スマホ貸出サービス(101台)の利用者には、更別村乗合タクシーのアプリをインストールした状態で配り、高齢者のスマホ教室(38回)なども合わせて利用促進を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 利用のほとんどが高齢者であるが、R6.4月より運行区間を村内全域に拡大したこと、R6.5月より子ども料金の設定も行ったことで、市街地区の小さな子どものいる家庭などの利用が増えたが、平均日利用者数は目標9.0/日に対し1.8/日であったため、未達成である。	引き続き広報等により村民へのPRに努め、高齢者だけでなく、子どものいるご家庭の利用促進のPRも合わせて実施していく。